

こども教育学科 《授業紹介》
ニュージーランド研修報告④ 2019年2月25日（火）

昨日はアカロアで体験学習をしました。4年生はイルカと泳ぐ。3年生はシーカヤック。気温が低くイルカは姿を見せず、残念ながら4年生はイルカと泳げなかった。3年生は、シーカヤックの近くにイルカが来るなど、明暗を分けた体験学習となった。しかし、さすが4年生、それを笑い話？滑らない話？に変えて楽しんでた。

25日(火)は、こども教育学科海外研修のメイン活動の日です。
朝、アルファ教育施設に集合し、完璧にperformanceを仕上げ小学校と就学前教育現場へ。

《小学校でのperformance》



子どもの様子は個人情報に配慮して、小学校の雰囲気と学生の様子を中心にお知らせします。



建て物は一階建て、教室はオープンスペース。ブースに分かれています。
高学年は「けん玉」「福笑い」「ダルマ落とし」に分かれて、各15分で子どもがブースを移し、学生は3回の遊び説明と実践をしました。



広大な敷地で子どもたちは、自分の目的を明確にして思い思いに友だちと誘い合って活動していました。鞆はリュクサックで、教室の外（校内敷地側通路）に置いています。



低学年と高学年に別れ各一時間、授業『日本の遊びを伝える』を実施しました。

高学年は、60人ぐらいが参加。40人ぐらいは、日本から来た大学生のperformanceを選びませんでした。ニュージーランドの自主性を重んじる教育に触れ、最初に驚いた瞬間でした。

<https://m.facebook.com/pg/MarshlandSchool/photos/>

<https://www.facebook.com/MarshlandSchool/>

訪問情報は、その日のうちに、小学校のfacebookにアップ。↑をご覧ください。